【2003/成果発表会】プロジェクトNo.8-D・ゲームのデザイン 担当教員名イアン・フランク、岡本誠、伊藤精英、 (ヒレル・ワイントラウブ)

Title THE famous regional products.

氏名 若原 拓己,大田 幸司,篠原 義隆,中田 克繁, 富成 明佳

Takumi Wakahara, Koji Oota, Yoshitaka Shonohara, Nakata katsishige, Sayaka Tominari Name

ゲームのデザインをするにはデザイン、コミュニケーション、 アルゴリズムを考えるなどさまざまな技術が必要である。 In order to game design, various technology, such as considering designs, communication and algorithm are required.

126 Concept

ゲームをしながらコミュニケーション が取れるように、相手の顔が 見えるようにコンピュータではなく ボードゲームの形式にした。 We decided board game style not

computer game style, so player can communicate with seeing each faces. 頭を使ったゲームにしようと考えて、 売値買値の変動がある、 物の売り買いを主体とするゲームにした。 We thought the game that players use brains much. So we decided the game that main is selling and buying of special products with change of prices.

このゲームが出 前述したよ 要素を含んだ 狙い通りのゲームが できたとおもう。

Result is this game. We think that the game as an aim contains elements mentioned adove.

THE Design

マップ、カード、駒、名産品の デザインなどは、なじみやすく楽しく遊べるように ポップなデザインにした。

The design of a map, cards, pieces, special products, and etc were made the pop design so that players can play happily and easy to become familier.

要素 Elements

ボードゲームを主体として、カードを サブ的なものとすることで簡単ではあるが 複雑にゲームを進行できるようにした。 Main is board game, some cards are substitute—thing. so that we could made the game to go on game intricately.